



さくらんぼ通信

つくば市議会議員

～山本みわ活動報告～



2012年 冬号
6号

編集・発行 山本美和 〒305-0035 つくば市松代2-21-10 TEL & Fax 029-854-7676

2012年 新たな地域づくりのお手伝いを！ ～地域社会のあり方、絆の大切さが街を変える～

日頃より、温かいご支援・ご声援に心より感謝申し上げます。

3・11東日本大震災よりまもなく1年が経とうとしています。あまりにも多くのものを失いました。一方、たくさんの気づきを得ることもできました。そして、まだまだ解決できない問題も残っています。この大震災を絶対に風化させてはならないと私は思います。

本年も、「地域の生活を守る」議員として皆様のご意見にしっかり耳を傾け、市民相談、議会質問、政策提案に取り組んでまいります。

大好きなつくばの未来をあなたと一緒ににつくっていくために、

『一番近くで、動く、働く』をモットーに、山本みわは、現場第一主義で行動します。



24年度政策・予算要望書提出



公明党つくば市議会として、毎年、政策・予算要望を提出しています。

77の事項にまとめ、10月27日に市原つくば市長に要望いたしました。

要望書の内容については山本みわホームページから全文をダウンロードできます。

(<http://miwatsukuba.com/>)

⇒ 議会活動のページ



【重点要望】

- 防災対策（22小項目）
- 国際都市にふさわしい街づくり
- 横断的な行政経営システム構築への提案
- 地域コミュニティ形成のための具体的取り組み

【個別要望事項】

- ◆公共交通の課題について
- ◆交流センターの今後のあり方
- ◆つくばメモリアルホールサービスの改善
- ◆学園地区の防犯灯の設置管理の取り組み
- ◆ゴミ集積所の問題解決
- ◆在宅介護支援センターの機能強化
- ◆発達障がい支援の体制づくり
- ◆里山保護へ地権者の意識啓発と支援
- ◆街路樹の中長期的整備
- ◆側溝の蓋かけ対策
- ◆図書館環境の整備
- ◆放課後の子どもの居場所づくり
- ◆春日小中一貫校開設への教育環境の配慮
- ◆学校給食についての保護者との協議

他

学校給食センター建替え計画詳細発表



つくば市には筑波・大穂・桜・豊里・谷田部・荃崎の6つの給食センターがあります。現在、市内公立幼稚園（17園）小学校（37校）中学校（14校）プラス並木中等教育学校の69校分、2万1746人分の給食をまかっています。

筑波（2003年築）以外は、築30年になり老朽化が進んでいます。私も全給食センターを見てきましたが、大穂・桜・豊里については増改築にもそろそろ限界が見えました。

そして、TX沿線開発による児童数の増加があります。2013年には児童生徒数は2万5000人になると予想されています。最大限に給食を作っても1200食不足するため、対処が必要となりました。

これらを解消するためにはいくつかの選択肢があったと思います。結果的につくば市教育委員会は、筑波と荃崎は現状のまま、**中部豊里（8500食）・中部谷田部（1万食）**を新たに建設し、**統廃合**することにしました。

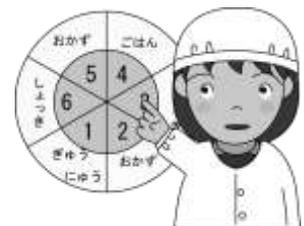
1万食というのは、かなり大きな給食センターです。大規模給食センターへの懸念もあげられていますので、実際に県内日立市、埼玉県川越市など、公明党会派で視察してきましたが衛生面、環境面では今の新設備では、大規模でも問題がないことがわかりました。

【今回の新給食センターでの大きな改善点】

今まで2献立だったのを3献立式にする⇒1献立 約3000食

アレルギー室を設置し、除去食の実現。

給食残さを処理する設備で廃棄物ゼロ。



自校式といって、それぞれ自分の学校に調理室を設けそこで作るのは、理想的なことであると思います。しかし、30年来学校給食センターで作ってきたことと、69校に新たに調理室を設ける、もしくは親子方式にして中学校区単位くらいに給食センターを設けるにしても、14ヶ所の整備費用・維持運営費用等はかなりのものになります。

経済的に、環境的に効率よくできることは、努力していくことも必要かと思えます。

大事なことは、**食の安全と栄養**。子どもたちに美味しい給食を食べさせたいということ。妥協してほしくないのは、**食材と献立**ではないでしょうか。

この点に関しては、こちらも妥協せずしっかりと監視し、意見してまいりたいと考えます



小中学校の名前、変わったの？

このたび、各中学校区ごとに新たに学園名が加わりました。それぞれの学校の名前は今までと変わりません。つくば市では、小中一貫の連続した学びのシステムを作っています。その取り組みを進めるために、教職員、また、児童生徒に一体感を持ちやすくするために新たに学園名をつけました。児童生徒、保護者の皆さまから名前を公募しながら、地域性を活かした名前がつけました。小中一貫教育については、次号詳しく。



12月議会 こんな質問しました！

再生可能エネルギー・スマートシティ 本気で取り組むには？

今、地球は温暖化の影響で2050年代には気温が1℃～3℃程度上昇し、最大30%の生物の絶滅の危険性が高まると予測されています。そのことは、筑波山においてもみられます。筑波山には関東地方の低い山では唯一、まとまった植生が残っていて、「氷河時代の生き残り」とも言われています。地球温暖化が進むと全国的にブナ林が消滅すると指摘されており、山頂部だけに残る筑波山でも影響は大きいとみられています。

【一般質問項目】

23年12月議会

1. つくば環境スタイルの取り組みについて
2. 地域を支える情報拠点としての図書館のあり方について

23年9月議会

1. 行財政の見える化について
2. 公共交通マネジメントについて
3. つくバス・つくタクについて
4. つくば市の放射線対策について

地球温暖化対策としてCO₂削減に取り組んでいる昨今ですが、東日本大震災と福島原発事故を契機に、エネルギー利用のあり方を見直す機運が高まりスマートシティなどの取り組みが加速しています。つくば市では、**シンプルライフ・シンプルエネルギー**を掲げ、全国モデルとなる低炭素社会づくりを目指し「つくば環境スタイル行動計画」を2009年からスタートさせています。

《シンプルライフ》大量消費・大量廃棄型の生活スタイルを改め、エネルギーの無駄な消費をしない、環境に優しいライフスタイル
《シンプルエネルギー》法や規制、長距離送電に縛られることなく、無駄の少ないエネルギーの供給や利用形態)

目標は2030年までに二酸化炭素排出量を50%削減

しかし、この目標はそう簡単にできるものではありません。だいたい市民の皆さんが、この取り組みを知らない状態です。今後どのように進めていくつもりなのでしょう。スマートメーターやスマートグリッドなどをベースにしたスマートシティの取り組みについてはどう考えるのか質問しました。

⇒ (市答弁) 仮称・市民実践クラブを発足し、エコアクションを拡大。スマートシティについては、国の補助などを探りながら今後検討してまいります。



スマートメーターって？

消費電力や料金を常に計測できる次世代電力計。電力の見える化に役立つ

スマートシティって？

太陽光発電や大型蓄電池を設置し、家庭やビル、電気自動車などとネットワークで結ばれ、コントロールセンターがITで電力使用状況を把握。余った電力を他にまわしたり、足りなくなれば節電を呼びかけたりして調整し、効率的な電力利用を図る地域ぐるみの仕組み。

しかし、巨額のインフラ整備費用がかかり、自治体独自では難しい。

みなで考えよう！これからのこと



スマートグリッドって？

送電線にITを組み込み、電力需給を調整する次世代送電網

山本美和ホームページ開設しました！



<http://miwatsukuba.com/>

日々の活動状況や、様々な情報をぜひご覧ください。

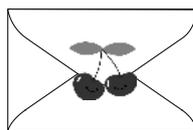
山本みわブログ

<http://miwa.livedoor.biz/>

山本みわのつぶやき (ツイッター)

<http://twitter.com/miwatsukuba/>

twitterアカウント @miwatsukuba



さくらんぼメール配信中

山本みわHPから登録できます

12月の活動

- 12月1日～4日 下妻市市議選応援
- 3日 いばらき防災大学最終講義
日本防災士機構認定防災士試験受験
- 4日 牛久入管収容所問題を考える
牛久の会 年次活動報告会
- 6日 ママ・カフェ@梅園 ○○○
(登校拒否などの相談の仕方)
- 7日 本会議 (一般質問)
- 8日 本会議 (一般質問)
- 9日 本会議 (一般質問、議案質疑)
- 12日 文教福祉常任委員会
- 13日 市民相談
異業種交流会ロフトクラブ
- 16日 本会議 (採決)
- 18日 普通救命講習
県本部議員総会
- 19日 松代小放課後子ども教室 (囲碁)
セミナー打ち合わせ等
- 20日 フェイスブック勉強会
- 21日 児童デイサービスたいよう視察
3Eカフェ@筑波大学
- 22日 市民相談
- 23日 こどものころセミナー開催
(発達障害について)
- 25日 つくば市民大学・枝廣淳子氏講演
(新しいエネルギーの未来へ向かって)
つくばオペラ第1回公演「椿姫」
- 26日 第6総支部委員会
- 29日 Co-CreateTsukuba 取材対応

防災士試験に合格しました

つくカフェ
珈琲片手にいろいろなテーマでおしゃべりしませんか？

つくば女性フォーラムと
ままとーんで共催しました



上記以外は挨拶まわり、ご要望・ご意見を伺ったり、市民相談、さくらんぼ通信配布、街頭活動、地域活動などしています。

山本みわプロフィール

1969年東京都練馬区生まれ
創価大学教育学部児童教育学科
卒業

公明党つくば支部副支部長
つくば市議会議員1期
文教福祉常任委員会委員
安心安全調査特別委員会副委員長
議会改革調査特別委員会委員

国民健康保険運営協議会委員
学校給食センター運営審議会委員

元松代小学校父母と教師の会会長

【生活信条】「笑顔と感謝」
【趣味】楽器演奏 (ピアノ、打楽器、リコーダー)
【家族】夫・一男一女・母の5人家族

〒305-0035
つくば市松代2-21-10
Tel&Fax 029-854-7676
info@miwatsukuba.com



大好きなつくばの未来
あなたと一緒に作りたい！